

令和5年度 第53回九州中学校バスケットボール競技大会

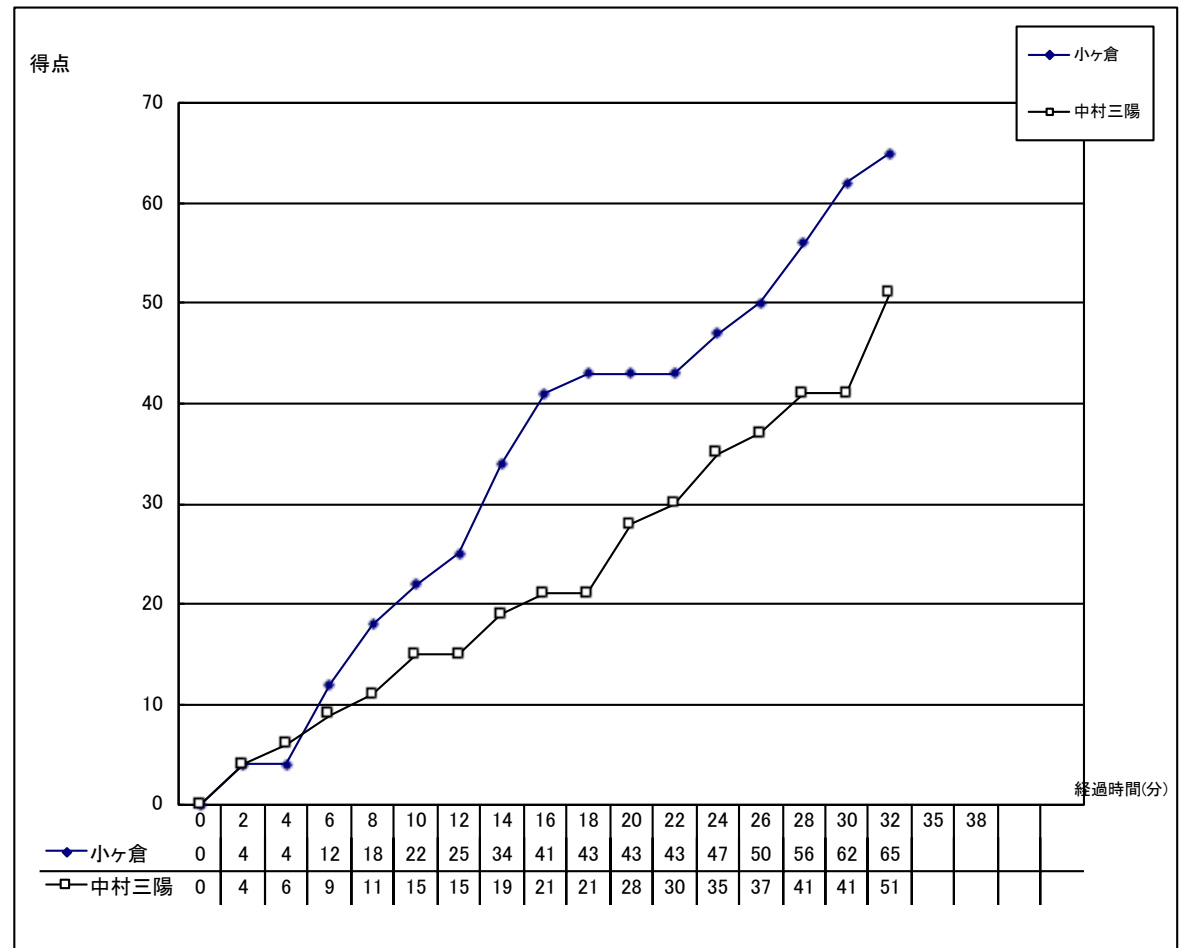
個人データ表

男子 2回戦	令和5年8月9日	10:20 開始
会場： 益城町総合体育館	Dコート	第4試合
主審： 御手洗亮	副審： 川井剛 倉掛啓輔	

☆ 小ヶ倉 長崎	65	<table border="1"> <tr><td>18</td><td>1 Q</td><td>11</td></tr> <tr><td>23</td><td>2 Q</td><td>10</td></tr> <tr><td>6</td><td>3 Q</td><td>14</td></tr> <tr><td>18</td><td>4 Q</td><td>16</td></tr> </table>	18	1 Q	11	23	2 Q	10	6	3 Q	14	18	4 Q	16	51	中村三陽 福岡
18	1 Q	11														
23	2 Q	10														
6	3 Q	14														
18	4 Q	16														

小ヶ倉												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
1	榊 優規	2		1	1	2						
2	揚野 聡介			1					1			
3	徳永 大雅			1								
○4	高平 爽太	10	1	5	3	11	1	3	1	4		4
○5	工村 祥元	10		1	4	10	2	2		3	3	6
○6	山下 璃空	11		3	5	11	1	2	2	6	3	9
○7	池田 一颯	18	1	3	7	15	1	2		1		1
○8	川内 漱也	5		2			5	6	1	3		3
9	滝川 雄翔			1								
10	藤本 海斗	1					1	2				
11	山口 翔											
12	生駒 大成											
13	岡田 莉空											
14	野上 大輝	8	1	4	2	4	1	2	3	1	1	2
15	永留 大											
コーチ	永野 大輔											
合計		65	3	22	22	53	12	19	8	18	7	25
成功率			13.6%		41.5%		63.2%					

中村三陽												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○1	卓 承賢	16	3	13	3	5	1	2	2	3	4	7
2	藏田 純樹											
○3	渡邊 輝星	3	1	5		5				1		1
6	佐藤 安莉			1		1			3			
○11	下司 大輝	10		4	5	8		2	2	5	2	7
23	池 陽汰											
28	本村 賢志朗											
30	山本 優真											
○34	栗本 富美也	13			6	11	1	4	1	4	8	12
41	嵯峨根 健介											
○44	古賀 太耀	9	1	4	2	5	2	2	4	3		3
51	宮崎 一桜											
55	坂本 宗次朗											
77	筋田 陽仁											
91	影山 優樹											
コーチ	菊池 博和											
合計		51	5	27	16	35	4	10	12	16	14	30
成功率			18.5%		45.7%		40.0%					



《戦評》

1 Q：開始早々、小ヶ倉#7、中村三陽#44のゴール下シュートが決まる。小ヶ倉はオールコートDF、中村三陽はハーフコートDFで守りながら、お互いに速い展開から積極的にシュートに向かう。終盤に、小ヶ倉が激しいDFからトランジションを仕掛け、連続得点を奪う。中村三陽もトランジションを仕掛けるも、小ヶ倉のDFに阻まれ、小ヶ倉18-11中村三陽と小ヶ倉7点リードで1Q終了。

2 Q：中村三陽#1、#11のゴール下シュートが連続して決まったところで、小ヶ倉がタイムアウトを取り策を講じる。タイムアウト後、小ヶ倉は速攻から#7がレイアップシュート、更には#14と#7が連続して3Pシュートを決め、中村三陽に流れを渡さない。中村三陽もシュートに向かうが、小ヶ倉#6がDFリバウンドを収め、そこからの展開で得点を重ねていく。中外バランスよくOFを組み立てた小ヶ倉41-21中村三陽と小ヶ倉が20点リードした状態で2Q終了。

3 Q：外からのシュートがなかなか決まらない中村三陽は、インサイドにボールを集めるが、小ヶ倉の寄せも早く、なかなか得点に繋がらない。2分30秒が過ぎたところで、中村三陽#44のゴール下シュート、その後#3の3Pシュートが連続して決まり、小ヶ倉が後半1回目のタイムアウトを取る。その後も、中村三陽はドライブインやジャンプシュートなどを決め、徐々に点差を縮めていく。最後は小ヶ倉#4のドライブインが決まり、小ヶ倉47-35中村三陽と、小ヶ倉12点リードで3Q終了。

4 Q：中村三陽#34のゴール下シュートが決まり、10点差となる。一気に流れを引き寄せたい中村三陽だが、小ヶ倉はドライブインから相手のファールを誘い、フリースローを決めていく。小ヶ倉は#4が落ち着いてOFを組み立てて得点し、中村三陽にリードを許さなかった。最終スコアは小ヶ倉65-51中村三陽となり、小ヶ倉が準決勝進出を決めた。ハイレベルで緊張感のある、見応えのある試合であった。

戦評記入者：松原 克敏 (宇城市立松橋中学校)